

様式 12



関 10 - 70

令和 5 年 6 月 26 日

茨城県知事

殿

茨城県古河市上片田 8 1 3 番地

医療法人 つるみ

理事長 鶴見有史

電話 0280 ( 77 ) 2222

決算 届

令和 4 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、  
医療法第 5 2 条第 1 項の規定により届出します。

〔添付書類〕

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第 4 2 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。（ただし、  
10 及び 11 は社会医療法人に限る。）

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第 4 2 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
2. 提出は毎会計年度終了後 3 月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和 39 年政令第 29 号）の変更登記が必要である。

事業報告書  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

茨城県古河市上片田813番地  
医療法人 つるみ  
理事長 靄見 有史

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人つるみ
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 茨城県古河市上片田813番地

(3) 設立認可年月日 平成27年2月23日

(4) 設立登記年月日 平成27年3月19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	靄見 有史	つるみ脳神経病院 管理者
理 事	靄見 禮子	
同	靄見 祐子	
監 事	飯田 咲子	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	病院 つるみ脳神経病院	茨城県古河市上片田813番地	一般病床 29 床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)
- (3) 収益業務 (社会医療法人が行うことができる業務)
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

〔別 紙〕  
様式 1

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債
- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

様式 2

法人名 医療法人つるみ

※医療法人整理番号

所在地 茨城県古河市上片田 8 1 3 番地

財産目録

(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,117,700 千円
2. 負 債 額	332,207 千円
3. 純 資 産 額	785,493 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	888,142
B 固 定 資 産	229,558
C 資 産 合 計 (A+B)	1,117,700
D 負 債 合 計	332,207
E 純 資 産 (C-D)	785,493

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-1

法人名 医療法人 つるみ  
所在地 茨城県古河市上片田 8 1 3 番地

※医療法人整理番号

## 貸借対照表

(令和5 年 3 月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	888,142	I 流 動 負 債	332,207
現金及び預金	287,903	買掛金	10,629
事業未収金	287,801	短期借入金	75,152
たな卸資産	12,551	未払金	40,170
前払費用	172	未払費用	127,405
その他の流動資産	299,715	未払法人税等	72,205
II 固 定 資 産	229,558	未払消費税等	2,626
1 有 形 固 定 資 産	227,792	預り金	4,020
建物	186,383	II 固 定 負 債	0
構築物	4,098	負 債 合 計	332,207
医療用器械備品	15,064	純 資 産 の 部	
その他の器械備品	3,270	I 基 金	80000
車両及び船舶	18,258	II 積 立 金	705,493
建設仮勘定	719	繰越利益積立金	705,493
2 無 形 固 定 資 産	665	III 評価・換算差額等	0
ソフトウェア	340	純 資 産 合 計	785,493
その他の無形固定資産	325	負債・純資産合計	1,117,700
3 そ の 他 の 資 産	1,100		
有価証券	600		
その他の固定資産	500		
資 産 合 計	1,117,700		

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 つるみ

※医療法人整理番号

所在地 茨城県古河市上片田 8 1 3 番地

## 損益計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 医業収益		1,159,270
2 医業費用		
(1) 医業費	1,261,730	
(2) 本部費	0	
本来業務事業損失		102,460
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		102,460
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	527,334	527,334
III 事業外費用		
支払利息	705	
その他の事業外費用	40,261	40,966
経常利益		383,909
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		383,909
法人税・住民税及び事業税	86,779	
法人税等調整額	0	86,709
当期純利益		297,130

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 つるみ  
所在地 茨城県古河市上片田 8 1 3 番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 つるみ

理事長 霞見 有史 殿

私（注１）は、医療法人つるみの令和４年度会計年度（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (１) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (２) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (３) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (４) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和５年５月３１日

医療法人つるみ

監事 飯田咲子

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。